

# 「奏の杜エリア」の自然環境についてのアンケート集計結果

日本大学理工学部まちづくり工学科

岩切詩菜 ・ 教授 田中賢

しだいに暖かくなってまいりましたが、コロナ禍にあって皆様はいかがお過ごしでしょうか。

私は日本大学理工学部まちづくり工学科、4年の岩切詩菜と申します。卒業研究として、緑豊かで魅力的なまちづくり・まち育てを行っている「奏の杜」に大変興味を持ち、まちの現状や課題等についての調査を行いました。

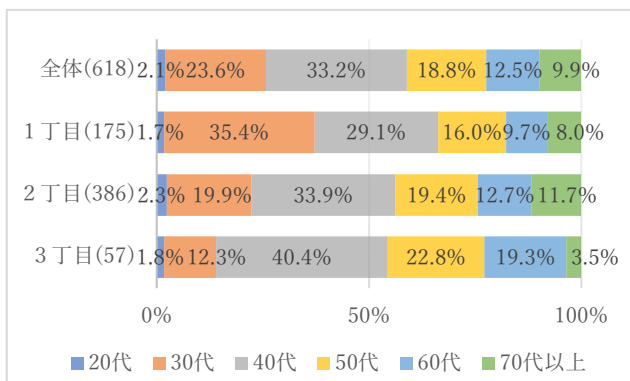
そこで今回は「奏の杜エリア」での生活の満足度や自然環境への関心についてのアンケートを、1戸につき1枚配布させていただきました。お忙しいところ、ご協力いただいた皆様に感謝申し上げます。

アンケート調査期間：2020（令和2）年12月10日（木）～12月21日（月）

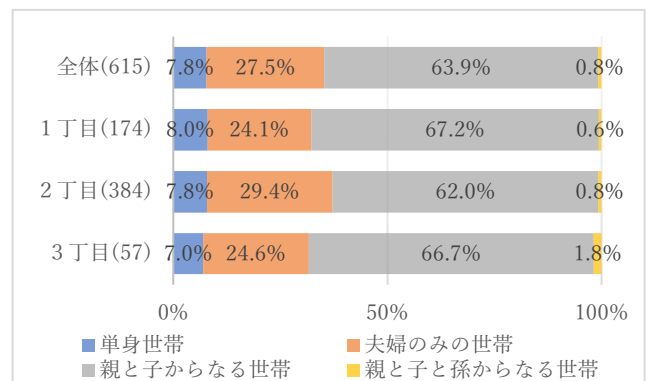
以下より、アンケートの集計結果を記載いたします。

エリア	回収率（回収数/配布数）
奏の杜1丁目	27%（175/638）
奏の杜2丁目	24%（387/1598）
奏の杜3丁目	42%（57/137）
エリア無回答	（11）
全体	27%（630/2373）

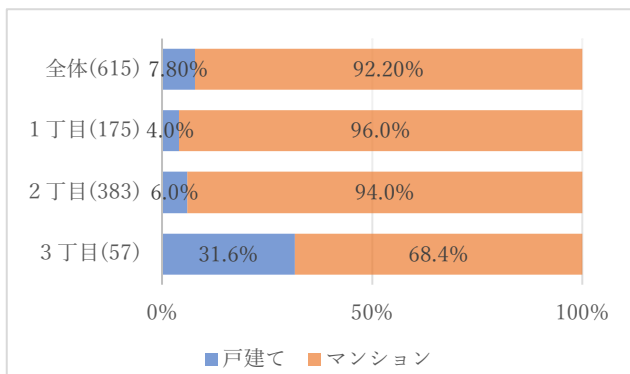
Q1. ご自身のことについて教えてください。



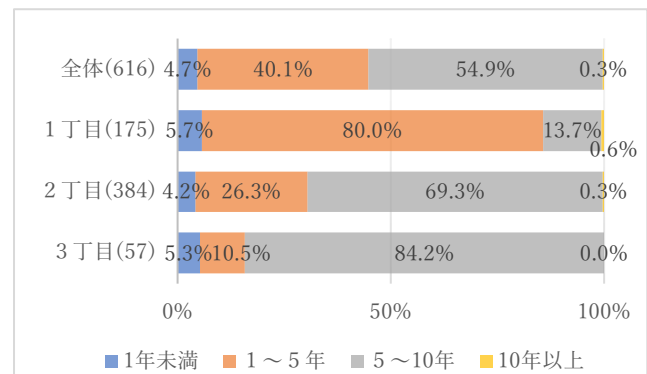
(年齢)



(世帯構成)

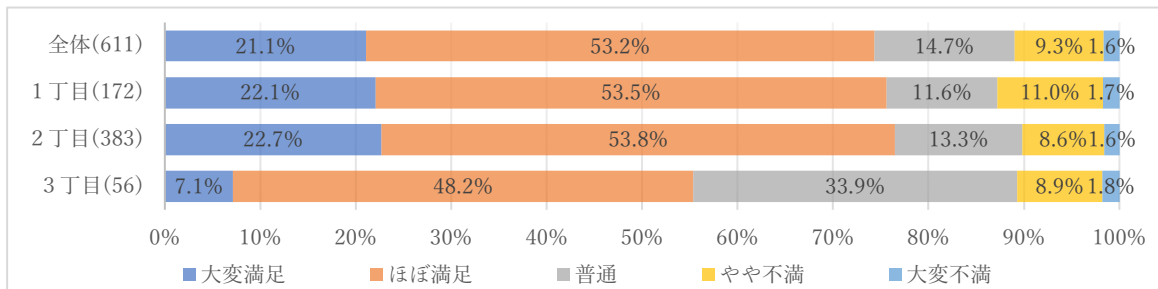


(居住形態)

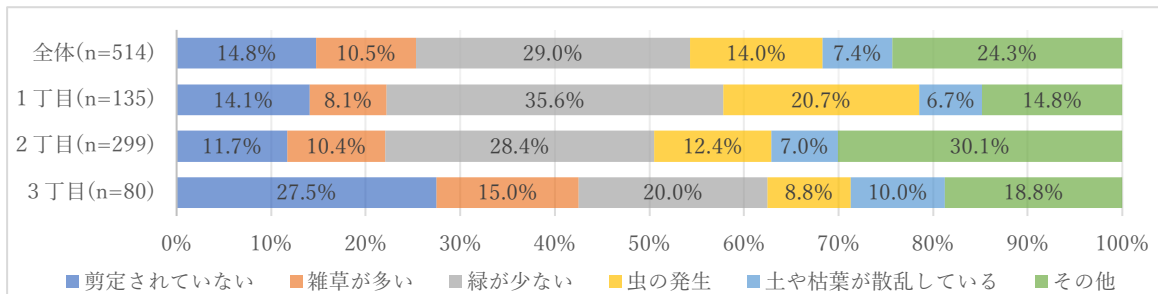


(居住年数)

Q2. 自宅周辺や奏の杜エリアの緑化環境（自然環境）についてどう思いますか。



Q3. 緑化環境（自然環境）について、具体的に満足していない点があれば教えてください。（複数回答可）



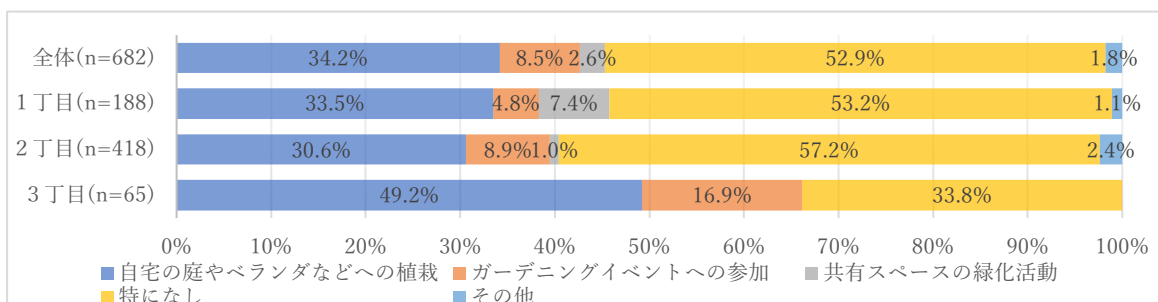
（その他の意見）

・しっかりと育たないうちに、枯れてしまう樹木が多い。枯れた木をそのままにしてあることが非常に多い。（奏の杜公園の芝生が育たない）

→植え替えや枯れにくい樹種の実践が必要

- ・桜の木があってほしい（四季をもっと感じられるような樹種を植えてほしい）。
- ・ビル風が強く、公園の砂埃が酷い。塩害の被害もある。
- ・人工的な緑ではなく、自然を感じられる場所がほしい。
- ・奏の杜公園に木陰ができるような大きな木がほしい。
- ・公園の緑が大変少ない。
- ・オレンジロードの植物が植えられず、放置されている。
- ・街路樹が通行の妨げになる程大きくないうちに、業者が定期的に切って小さくしていることが残念。
- ・ハチやケムシ、蚊の発生が多い。
- ・花がもっとあると良い。

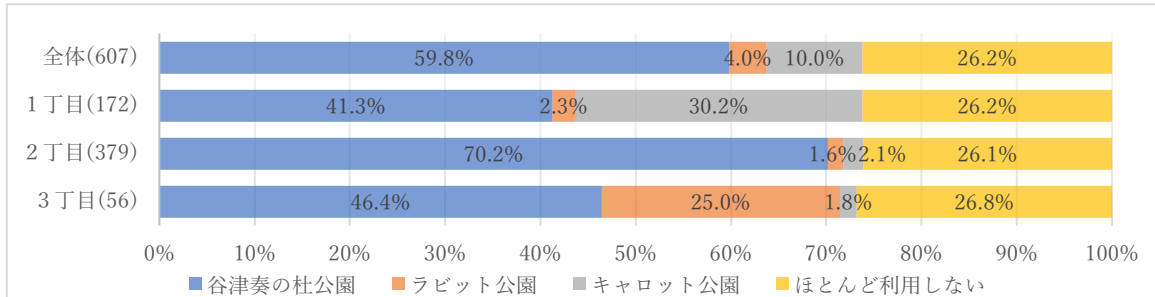
Q4. 自宅や奏の杜エリアで、花や緑を増やす取り組みやお手入れなどを行ったことがありますか。行ったことのある取り組みを教えてください。（複数回答可）



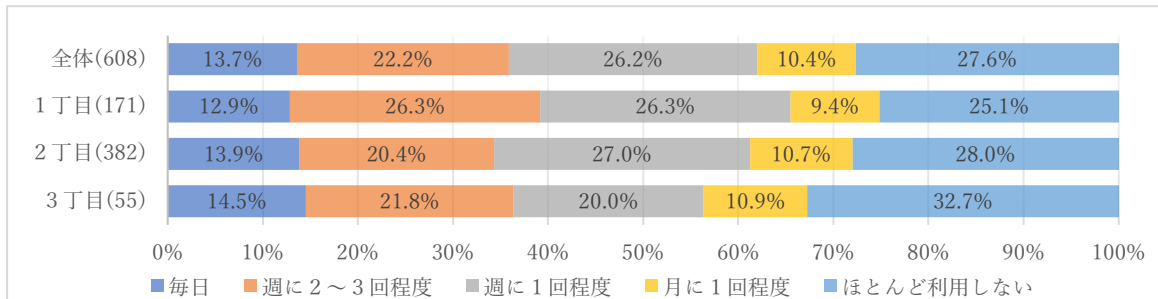
(その他の意見)

- ・室内で観葉植物を栽培
- ・年齢を重ねるに従って、体力的に花の手入れなどの負担が大きくなり困っている
- ・マンションの植栽管理の向上に携わっている
- ・奏の杜地区の樹木の確認をし、枯れ木や傾いた樹木をパートナーズに連絡している

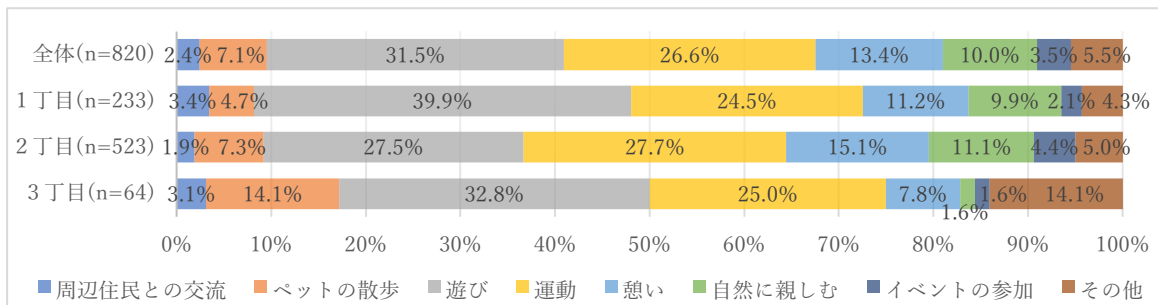
Q5. あなたやご家族が最もよく利用する公園を教えてください。



Q6. あなたやご家族は公園をどのような頻度で利用しますか。



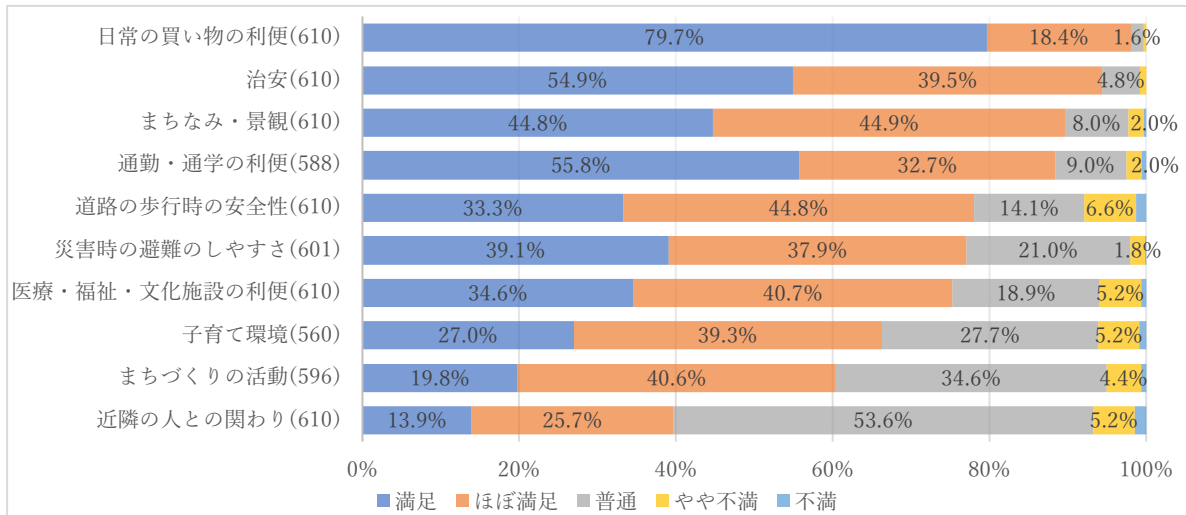
Q7. あなたやご家族が公園を利用する目的は何ですか。(複数回答可)



(その他の意見)

- ・散歩(一人で・子供や孫と一緒に)
- ・通り道として利用する程度
- ・利用することはなくても、緑化や密集を防ぐ、災害時などに必要な空間だと思っている

Q8. 居住環境に対する満足度について教えてください。



Q9. 奏の杜エリアに住まわれてみて、ご感想やご意見があればご記入をお願いします。

- ・非常に便利で暮らしやすく満足している（駅が近く、買い物の利便も良い。都心へのアクセスもよく、バランスの良いまち）。
- ・電柱の地中化により景観が良い。
- ・治安も良く、防犯カメラがあって、安心して暮らせる。
- ・緑化に関するイベントやボランティア活動があれば、是非参加したい。地域の方が集うイベントを開催してほしい。
- ・近所付き合いや地域のイベントなどが少なく、子供のいない世帯では、地域との関わりがほとんどなく寂しく思う。

例) 日帰り旅行、町会主催の食事会、中年の運動会やスポーツ教室などを開催してほしい

- ・保育園や小学校、中学校の定員不足に困っている、不安に思っている。
  - 小学生の路線バス通学が心配。いつまで継続するのかなどの情報がない。
  - 子供の数に対して、子育て環境が追いついていない。
  - 子供の習い事や塾などでも、定員不足が発生しないか不安。
- ・人口増加による不満（医療が受けたいときに受けられない。スーパーマーケットが品薄、混雑している。車の渋滞。公園が密になる。大規模な災害が発生した際、住民が無事に避難できるのかが不安。）
- ・飲食店がもっと欲しい（チェーン店ばかりではなく、個人経営の飲食店がもっと増えてほしい）。
- ・子供の遊ぶ屋内施設が欲しい（未就学児が遊べるような屋内施設も）。
- ・パートナーズに加入していたが、マンション居住者と戸建て居住者に温度差があるように感じたため退会した。全地域的活動の方針が望まれる。
- ・高齢者が憩えるような公園がない。木陰や水辺をつくったり、ベンチを増やしたり、健康遊具を設置するなどして、世代を超えてもっとみんなが触れ合えるような公園になってほしい。
- ・夜間の街灯が暗い。
- ・タバコのポイ捨てが気になる。吸い殻があちこちに捨ててある。
- ・子育て世帯が多く、子育て環境も整っていると感じる。

- ・同世代の住民が集中していて、高齢化や街の老朽化が同時に進む懸念がある。  
→長期的な取り組みを進めていく必要がある。
- ・隣人との関係が希薄。まちづくりに参加させる、興味を持たせる工夫が必要。
- ・パートナーズの活動実態がよく分からない。
- ・歩行者道と自転車道が分かれているが、守られていないことが多い。  
→道路自体をもっと分かりやすく色分けしてほしい。
- ・コロナの影響もありペットを飼う人が増え、糞の始末をしていない人を見かける。マナー徹底が必要。
- ・市が定期的に植え込みの手入れをしているので、ほかの地域と比べて維持費が多くかかっているのではないかと気になる。地域ごとにどのような差があるのかなど、情報を掲示してほしい。
- ・近くに畑があるので、農家さんとの交流の機会が増えると良い。

アンケート調査へのご協力誠にありがとうございました。

奏の杜地区がより一層、皆様に愛されるまちになりますことを心よりお祈り申し上げます。

日本大学理工学部まちづくり工学科 岩切詩菜